

## 【日本企業との連携】 第14回 中国・北東アジア博覧会における日本館出展(中国)

開催日:令和5年8月23日-27日

場 所:吉林省長春市 国際会議展示センター

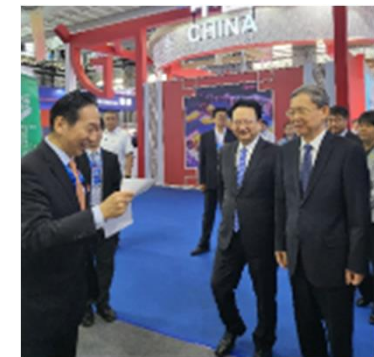
共催:商務部、国家発展・改革委員会、中国国際貿易促進委員会、吉林省人民政府

在瀋陽総領事館

【日系企業出展に並ぶ一般来館者】



【中央政府代表者による国家館の巡回視察】  
郝副委員長(右)、景書記(右から2番目)の訪問と  
出迎える片江総領事(左)



【自社製品の試食を振る舞うキューピー職員】



### 【概要】

- 商務部、吉林省の要請に応じ出展参加。
- 日本館では、①日系企業の宣伝、日本の玩具展示、②日本観光パンフレット、③日本観光PR動画の放映等を軸に、日系企業、JNTOなどから提供された展示品を配置。
- 日本館の開館に先立って、中国政府代表者らが日本館を視察した際、片江総領事から展示品などについて説明を行った。
- 生け花は、週末に在外公館文化事業として生け花レクデモを実施し、多数の集客を得た。

### 【結果・評価】

- 5日間の期間中、推計約5千人が来館。日本の玩具、日系企業の展示等が一般来館者の人気を博した。当館職員が企業ブースにて展示品や備品の設置、動画の放映などを支援した。
- キューピーや東和などの一部日系企業は職員を日本館に派遣し、展示品や自社商品の紹介、会社概要についての説明などを行った。企業ブースは多数の来館者でにぎわった。
- 開催期間中にALPS処理水放出が行われ、日本館への影響が危惧されたが、当館から商務部に迅速に日本関連の出展への警備上の配慮を依頼し、何事もなく盛況の内に終えることができた。